

○第38回かび毒・自然毒等専門調査会

日時：平成28年3月24日（木）10：01～11：58

議事概要：

フモニシンの食品健康影響評価について

- ・新井専門参考人からフモニシンの毒性への関連が示唆されているセラミドの代謝と機能について説明があり、その後、質疑応答が行われた。
- ・「フモニシンに係る食品健康影響評価に関する調査」について、調査担当者である一般財団法人日本食品分析センターから報告があり、その後、質疑応答が行われた。
- ・評価の進め方（案）について事務局から説明があり、今後、評価書骨子案の項目ごとに審議を進めていくこととされた。

*フモニシン：主に *Fusarium* 属が産生するかび毒。

ウマで大脳白質脳症、ブタで肺水腫といった臨床症状を示し、ヒトでは神経管閉鎖障害との関係が示唆されている。